

福島県PTA連合会



PTA ふくしま 第113号

県P連活動スローガン 子と親とが 共に育つ PTA 活動を

編集：調査広報委員会 印刷：泉印刷所

福島県PTA連合会

副会長より一言

新型コロナウイルス感染収束がまだまだ見えない状況で、今後もPTA活動を行うには厳しい状況が続くと思われます。

このような状況下で本年度就任しました五名の県PTA連合会副会長から、今そしてこれからのPTA活動への思いをお伝えします。



前向きなPTA活動を



福島一中PTA
齋藤 友則

今年度多くのPTA活動ができない状況にあつて、それらの活動の意義や今までPTA活動がもたらしてくれたものについて、ふと考えることがあります。PTA活動を通して、先生方、地域の方々、他校のPTAの皆様方と交流をし、子どもたちのために活動してきたことは、自分にとつてもよい経験となりました。時代の変化とともに、PTA活動自体の運営方法や取り組み方は各々の学校の状態によって変わっていくものと思いますが、PTA活動の根底にある「思い」は今後も変わらないものだと思います。前向きなPTA活動をこれからも続けたいです。

「つながり」で子どもを支えるPTA



鯉川中PTA
石井 洋平

県PTA連合会副会長に就任しました石井と申します。新型コロナウイルスの影響で生活様式が大きく変わり、休校による学習の遅れ、不登校、いじめなど学校を取り巻く問題の複雑化が懸念されております。

この問題を解決し、子どもたちが予測困難な時代を生き抜く力を身につけ、大きな夢をもち、社会に貢献する人材として育成するため、学校・家庭・地域が「つながり」、社会全体で子ども達の成長を支える環境を作っていきましょう。そして、地域に誇りと愛着をもち、未来に羽ばたく素敵なふくしまを育てていきたいと思ひます。子どもたちの輝く未来に向かって、微力ながら一生懸命務めさせていただきます。

子どもたちのために何ができるか？



若松二中PTA
齋藤 敏浩

今年度、副会長を務めます齋藤と申します。コロナ禍の中で、私たちPTAは子どもたちのために何ができるのでしょうか？PTA活動が今まで通りに出来なくなつて、どうすればいいのか悩むこともありましたが、自分たちに出来ることから一つ一つ活動していきたいと考えています。私の所属する中学校では、今年度初となる活動として校舎の清掃を行いました。小さいことですが、PTAとして活動することができたことを嬉しく思ひます。これから「子どもたちのために何ができるか？」を考えながら活動していきたいと考えています。

子どもたちのために



尚英中PTA
大内 広行

今年度は、コロナ禍で思うように物事が進まずに、モチベーションを維持するのも大変な状況です。しかし、PTA活動は学校・地域・家庭を繋げ、明るく健やかな子どもたちを育んで行くためには必要不可欠だと思います。こんな時だからこそ「できること」を生み出し、新たな活動に繋げることもできると思ひます。PTA活動は子供が居るからこそできる期間限定の活動です。親が進んで行動を起こす姿は子供たちにどう映るでしょうか。まずは行動を起こすことから始めてみませんか？楽しいPTA活動を仲間と一緒に…。

令和2年度研修委員会



中央台南中PTA
宗像 真人

福島県PTA連合会の副会長として、研修委員会の担当副会長を仰せつかりました。研修委員会としては、指導者講習会、母親研修会などを企画、運営していかねければならないのですが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、人が集まる企画を立てることを断念せざるをえませんでした。そんな中、委員長の大河原さんを中心に母親代表理事の皆様が、「何か情報発信しましょう」と、みんなで記事を出しあって「研修委員会だより」を作ることになりました。委員の皆様のご熱意に感謝いたします。

晴れの表彰おめでとうございます

(敬称略・順不同)

1 福島県 PTA 連合会 会長表彰

◇感謝状受賞 35名

成澤 勝蔵 (前 福島県 PTA 連合会会長)
他34名

◇団体 22団体

南会津町立伊南小学校父母と教師の会
他21団体

◇個人 69名

渡部 快枝 (元 会津若松市父母と教師の会連合会副会長)
他68名

2 日本 PTA 全国協議会 会長表彰

◇団体

福島市立御山小学校父母と教師の会
二本松市立東和小学校 PTA

◇個人

成澤 勝蔵 (令和元年度 福島県 PTA 連合会会長)
野田 誠 (〃 副会長)
小林 裕子 (平成30年度～令和元年度 副会長)

3 東北ブロック PTA 協議会 会長表彰

◇感謝状受賞

成澤 勝蔵 (前 福島県 PTA 連合会会長)

◇団体

福島市立飯野中学校父母と教師の会
伊達市立保原小学校 PTA
伊達市立伊達小学校 PTA
伊達市立石田小学校 PTA
二本松市立二本松第二中学校 PTA
本宮市立本宮小学校父母と教師の会
郡山市立薫小学校父母と教師の会
須賀川市立第二中学校父母と教師の会
田村市立常葉小学校父母と教師の会
南会津町立伊南小学校父母と教師の会

◇個人

佐々木義通 (令和元年度 副会長)
渡邊みゆき (平成30年度～令和元年度 母親代表理事)
大泉きよみ (平成28年度～令和元年度 母親代表理事)
重巢 吉美 (平成30年度～令和元年度 事務局長理事)
佐原 聡 (平成30年度～令和元年度 事務局長理事)
芦野 孝彦 (平成30年度～令和元年度 研修部長)
角井 勇三 (平成30年度～令和元年度 会計部長)

4 日本 PTA 第42回全国小・中学校 PTA 広報紙コンクール

◇日本教育新聞社社長賞

福島市立飯野中学校「KOMOREBI」

5 優良 PTA 文部科学大臣表彰

三春町立中郷小学校父母と教師の会
只見町立朝日小学校父母と教師の会

6 優良 PTA 福島県教育委員会表彰

田村市立都路小学校 PTA
喜多方市立堂島小学校 PTA
南会津町立荒海中学校 PTA

特色あるPTA活動 ～令和2年度表彰団体から～

学校、保護者、地域の方々と一体活動

福島市立御山小学校父母と教師の会 会長 伊藤 茂雄

御山小学校のPTA活動は、保護者全員が役割を担って、子どもたちが通う学校のため、それぞれ出来ることをそれぞれの立場で行っていく活動をしています。その中でもバザーは一大イベントで、多くの保護者の皆さんに協力いただき、多くの皆様、そして子供たちもとても喜んでいました。また、地域の方々もPTA活動にご理解とご協力をいただき、PTA活動のサポートをしていただいています。保護者の皆さんも地域の行事に積極的に参加し、お互いが協力して活動しています。この度は表彰いただきありがとうございます。これからも、生方や地域の皆さまと協力しながら、子どもたちのために活動してまいります。



統合から11年、本校のPTA活動

二本松市立東和小学校 PTA 会長 相馬 学

本校は平成二十二年四月に旧東和町の七つの小学校の統合を機に誕生し、十一年目を迎えました。自然環境に恵まれながら優れた学習環境が整っていることで、こども園、小、中学校との連携がとりやすい「地域コミュニケーション」となる拠点としての学校」となっています。本校は実家庭数百五十九軒、児童数は二百十七名です。PTAの小中連P親善事業として保護者と子どもが触れ合える、ミニ運動会を行うことで共に汗を流し多くの方に楽しく参加頂いております。奉仕作業では、こども園の保護者とも協力する事で集中的に学校周辺の環境保全を行い、子ども達の安心と安全を

維持してきました。しかし、今年度はコロナの影響で今までの活動が出来なかった事が非常に残念でしたが、先生方と保護者で協力して校内の消毒作業に取り組み、出来ることを見つけて活動してきました。今後の日本の構造的な問題や課題は山積みですが、問題を意識しどのように未来へ繋げていくのが大切だと思っています。日々のコミュニケーションの強さが東和の良さであり、今回の受賞に繋がったものと思います。歴史を作った地域の方々に感謝するとともに、今後も健やかに育つ子ども達の「走る、漕ぐ東和」を誇りにPTA活動に励んでいこうと思います。



2020年度「楽しい子育て全国キャンペーン」 三行詩

～家庭で話そう！我が家のルール・家庭のきずな・命の大切さ～

たくさんの小学生・中学生・保護者の皆様から、「きずな・家庭のルール・家庭教育の大切さや命の大切さ」などに関する作品をいただきました。

『日本PTA全国協議会』に、15点の作品を福島県推薦作品として推薦いたしました。



県推薦作品（優秀賞）

小学生の部

ままはりょうりのてんさい おとうとはないてつたえるてんさい ぼくはあそびをかんがえるてんさい
 ばばはかいじゅうやヒーローにもなれるへんしんのてんさい みんなわらう声の大きさがてんさい

鏡石町立第一小学校 1 年 小川 愁太

いっぱいおこられるけど おかあさんがにっこりわらってぎゅっとしてくれるときに ぼくはいちばんうれしい

南相馬市立鹿島小学校 1 年 鈴木 悠斗

お父さんのにおいがすき お母さんのにおいがすき せんたく物のにおいがすき ごはんのにおいがすき
 みんなまごった 家のにおいがすき

いわき市立湯本第二小学校 3 年 橋本 想央

生まれてきてくれてありがとう 産んでくれてありがとう ねる前の「愛言葉」

須賀川市立第一小学校 5 年 竹ノ内葵汐

只今反抗期 言葉は「うるさい」心は「ごめん」 もう少しだけ付き合っ

南会津町立田島第二小学校 6 年 佐藤 駿成

中学生の部

「どうだった？」帰ると必ず聞く言葉 またかと思うがないとさびしい 母と僕との会話のはじまり

南会津町立荒海中学校 1 年 廣野 智仁

母が作ったお弁当を楽しみに 今日 1 日頑張ろう 感謝の気持ちは空っぽにした弁当箱

南会津町立荒海中学校 1 年 山内 颯雅

おこづかい目的で始めた風呂洗い 100 円よりも「ありがとう」のほうがいいと気付く

南会津町立荒海中学校 2 年 君島 心希

朝からケンカしてムスッと私は「行って来ます」 思い口調で母が「行ってらっしゃい！」 毎日感じているよ、
 そっと窓から私の姿を見送る心配症の母。

いわき市立藤間中学校 3 年 御幡 心望

プレッシャーに負けた試合 あの日の悔し涙 次は笑顔で楽しくプレーすればいい 母の言葉に心の中で嬉し涙

いわき市立藤間中学校 3 年 鈴木 聖奈

一般の部

娘が迎えた思春期に“ようやく来たな”と冷静になれる自分がある。そして空を見上げて思うんだ。“お母さん。
 あの頃は本当にごめんね。”と。きっと笑っているだろうな。天国の母。

福島市立御山小学校保護者 沼崎 智恵

「ただいま」の声でかけよる我が子達。その笑顔から一日が楽しく幸せだったことがすぐ分かり、ホッと安心。
 そして、母のパワー充電すぐ満タン。

会津若松市立川南小学校保護者 佐藤 陽子

徒競走 後方走る娘見て あきらめない姿が誇らしい

南会津町立田島第二小学校保護者 星 英一郎

怒りすぎて鬼になると 生まれた時の写真を見て クールダウン

只見町立明和小学校保護者 馬場 香織

「遊びにいきたい!」「どこに?」「畑!!」じいちゃんと過ごした臨時休校中に目覚めた息子の深い趣味

南会津町立田島小学校保護者 菊地あゆ美

「新しい生活様式」を踏まえた家庭での取組

◎毎日の健康観察

- ・発熱や風邪症状の有無の確認。
- ・発熱等の症状がある場合は、自宅で休養。

◎手洗いの励行

- ・家に帰ったら、まず手や顔を洗う。
- ・手洗いは30秒程度水と石けんでいねいに洗う。

◎咳エチケット

- ・マスクやティッシュなどで口や鼻をおさえる。

◎3密の回避

- ・「密閉」の回避＝こまめな換気
- ・「密集」の回避＝身体的距離の確保
- ・「密接」の回避＝マスクの着用

◎抵抗力を高める

- ・十分な睡眠、適度な運動やバランスのとれた食事を心がける。



【文部科学省初等中等局健康教育・食育課】

安全互助会から

本年度は、県下小中学校全体の九七%が学童の賠償責任補償制度の上限を一億円としたIVコースに加入いただきました。

令和三年度より「学童傷害保険」における熱中症と食中毒も補償されることになり、また、補償内容も見直され、より充実した補償となっております。

万が一の場合に備えて安心して活動できるよう是非ともIVコースへの継続加入をお願いいたします。

令和三年度の事務手続き予定

1. 令和三年一月中旬
加入案内文書を各教育委員会を通して送付
2. 三月十日加入申込書締切
3. 四月上旬
会員証・事務取扱概要、傷害・賠償事故報告書等送付

賠償事故報告書等送付

4. 四月十五日
会費口座振替変更届「受付締切」

5. 五月三十一日
加入人数最終報告、要保護児童生徒名簿の提出

6. 六月四日 会費納入締切

7. 六月七日 口座引落

「学校・PTA活動支援補償制度」

平成十四年度からの「総合的な学習の時間」の導入に併せ、学校主催行事にボランティアまたは指導者として参加された地域の方や保護者、PTA主催行事での外部講師(会員以外)の方を対象とした傷害と賠償事故を補償する制度が加入しました。

新型コロナウイルス感染症の影響で活動中止の学校もありました。

ふるって応募ください

◇子ども災害事故防止習字・ポスター展

実施要項を各学校に送付しておりますが、今一度ご確認ください、多数のご応募をお待ちしております。

- ・応募締切 令和3年1月21日(木)
- ・作品送付先 県PTA連合会事務局

◇PTA広報紙コンクール

各学校PTAでは、それぞれ特色ある、広報紙を発行されていることと思います。ふるって応募くださいますようお願いいたします。

- ・応募締切 令和3年4月20日(火) 必着
- ・送付先 〒960-8648 福島市柳町4-29
TEL 024-523-1334
福島民友新聞社事業局
「県小中学校・PTA広報紙コンクール係」

県教育長との懇談・要望活動

九月一日、平塚会長と副会長五名が県庁に鈴木淳一県教育長を訪問しました。教育庁各課の課長も同席され、本会からの要望にたいねいな回答をいただきました。

主な要望事項は次の三項目です。(詳細は第二回評議員会で報告いたします)

- 1 コロナ禍における教育活動のあり方について及びSSSの配置拡大、勤務日数、勤務時間の増加と、次年度継続配置の予算確保について
 - 2 少人数教育の継続と教職員の確保について
 - 3 スクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーの継続配置と配置拡大について
- また、要望活動のあと、社会教育課の方々と「地域と学校の連携・協働」をテーマに懇談を実施しました。



編集後記

令和二年も年の瀬を迎えようとしています。常日頃より会員の皆さまには、本会に対し温かいご支援・ご協力をいただいておりますこと改めて感謝申し上げます。

共栄火災

夢を、未来を、
ずっと近くで支えたい。

つながり強化宣言! 共栄火災



サイ吉

人々が気持ちよく毎日を暮らせるよう、
安心のチカラでそっと支えるサイ。
共栄火災のサイ吉です。